

6 市立図書館における子ども読書活動の推進

子どもと保護者への取り組みの充実

子どもにとって市立図書館は読みたい・知りたい気持ちのこたえる身近な施設です。現在図書館は多様な資料を提供するとともに、おはなし会などを開催し、本に親しむきっかけづくりに取り組んでいます。今後は乳幼児から小中学生、10代のヤングアダルト世代まで、成長に応じた子ども読書活動の支援となる事業を行い、図書館利用を広げ、本を読む楽しさを伝えていきます。

	対象				事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
121	乳幼児	小中学生	15才以上	大人	「図書館へようこそ」の周知	市立図書館	継続	だれもが使ってみようと思う、そして使いやすい図書館をめざして、「図書館へようこそ」(バリアフリー宣言)を周知するとともに、ハード、ソフトの両面について、図書館利用の障害を除去よう取り組む。 [105にも掲載しています]
122					読書相談とレファレンスサービスの充実	市立図書館	継続	子どもが読みたい本や知りたいことを見つけられるよう取り組みを充実する。
123					豊中版ブックスタート事業「えほんはじめまして」	○市立図書館 健康支援室 子育て支援センター 豊中子ども文庫連絡会	継続	赤ちゃんにとって親子のふれあいや温かい語りかけが大切なこと、赤ちゃんと一緒に絵本を読み合う楽しさを伝える事業。図書館が子育て支援の場であることや利用の方法についても伝える。引き続き4か月児健診時、市内3カ所の会場で行う。絵本のリストや図書館の案内、子ども文庫のしおり等を配布する。また健診未受診者へ「えほんはじめまして」の資料を配布するなど、状況に応じて働きかけを行う。 [20にも掲載しています。]
124					乳幼児向けおはなし会	市立図書館	継続	「えほんはじめまして」の取り組みをフォローするものとして、乳幼児と保護者が楽しみながら、わらべうたや絵本にふれる機会をつくる。
125					おはなし会	○市立図書館 おはなしボランティアグループ	継続	子どもが絵本やおはなしの楽しさを知ることができるよう、図書館でおはなし会を定期的に行う。
126					「えほんはじめまして」フォロー事業	市立図書館	継続	経験豊かな講師による読み聞かせやわらべうた遊びを通じて親子のふれあいや読書の楽しさや大切さを感じてもらう行事「えほんにたっち」や、健康支援室と連携し司書による読み聞かせやわらべうた遊びと保健師による子育てに関する話を組み合わせた行事「すくすく赤ちゃんタイム」などをいずれも図書館で実施。
127					絵本講座の開催	○市立図書館 関係機関・団体	継続	子育て支援の講座のなかで、親子が一緒に楽しみながら読書の大切さを感じる取り組みを、関係機関・団体と連携して行う。 [6、99をご参照ください。]
128					情報検索の講習会	市立図書館	継続	子どもを対象に図書館ホームページを利用して情報検索の講習会を行う。また必要に応じてパスファインダー(情報検索のリーフレット)を作成し、活用する。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
129		「子どもと本のまつり」「子どもと本のつどい」	市立図書館 豊中子ども 文庫連絡会 (豊子連)	継続	子どもが絵本の読み聞かせやおはなし、手づくり遊びなどを楽しむ「子どもと本のまつり」や、子どもや子どもの本・読書に関わっている講師を招いての講演会や子ども向けのワークショップなどを行う「子どもと本のつどい」を豊子連と共催。 [13をご参照ください。]
130		子ども対象の催し	市立図書館	継続	折り紙や手作り工作をはじめとした地域子ども教室など、子ども向けに行っている行事を充実し、伝承あそびや昔語りの場を提供するとともに、子どもと本をつなぐ機会とする。
131		「おはなし会がやってきた！」	市立図書館 子ども文庫・ おはなしグループ	継続	子ども文庫やおはなしグループに依頼し、日頃図書館を利用しにくい子どもたちに出前のおはなし会を行う。 [55、97にも掲載しています]
132		保育所(園)・幼稚園訪問	○市立図書館 保育所(園) 幼稚園	継続	保育所(園)、幼稚園に出かけて、図書館の使い方の説明やおはなし会を行い絵本やおはなしの楽しさを伝える。 [57にも掲載しています。]
133		「ようこそ図書館へ」	○市立図書館 小学校	継続	主に小学校3年生を対象として、小学校へ図書館見学を呼びかけて実施する。
134		講座の開催	市立図書館	継続	保護者や子どものまわりにいる大人に、子どもの読書の楽しさや大切さを伝える講座を行う。

子どもの本や読書に関する情報提供

市立図書館は小学校1年生へ図書館の利用案内を配布し、子どもの図書館利用を進める事業に取り組んでいます。また、乳幼児の保護者が子どもの本を選ぶ参考になるリストを配布しています。今後は市立図書館のホームページなど様々なメディアを利用し、子どもや子どものまわりの大人に対して、読書や図書館の利用方法に関する情報を提供する取り組みを進めます。

◆〈全体的な取り組み〉(4ページ)をご参照ください。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
135		ブックリスト	市立図書館	継続	本の紹介リストを作成する。
136		ホームページの充実	市立図書館	継続	図書館の子ども向けホームページをより使いやすいものにする。
137		家庭への情報提供	市立図書館	継続	図書館のホームページやメールマガジン、ケーブルテレビなど多様なメディアで本の紹介などを行う。 [5、106にも掲載しています。]
138		新1年生へのPR	市立図書館	継続	小学校新1年生を対象に作成した利用案内を小学校を通じて新1年生に配布し、家庭に向けて図書館のPRを行う。 [4にも掲載しています。]

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
139		中学・高校生へのPR	市立図書館	継続	市内の中学校、高校に利用案内やポスターを配布する。また千里図書館が作成している「YA! BOOKS通信」など情報誌によるPRも実施する。

読書環境の整備

市立図書館は子どものニーズに応えるために、幅広い資料の提供を行っています。今後も引き続き多様な児童書の収集と複本購入による図書館資料の充実をめざします。また障害のある子どもや外国人の子どもにとって有効な資料の収集を進めます。施設面では誰もが来館しやすく、安心して本を選べるような環境整備を行います。また様々な理由で来館困難な子どもたちについても、動く図書館や団体貸出サービスによって市内全域の読書環境を整備します。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
140		市立図書館の資料の充実	市立図書館	継続	図書館が子どもや子どもの本に関する情報を収集して資料を選書し、児童書の蔵書をさらに充実したものとする。
141		はじめてであう絵本のコーナー	市立図書館	継続	子どもがはじめて出会う絵本を集めたコーナーを設置する。
142		子育て支援	市立図書館	継続	子どもの本とともに子育てに関する資料や情報を提供し、図書館が子育て支援の場のひとつとなるよう環境整備を行う。
143		YA向けの資料の充実	市立図書館	継続	YA(10代のヤングアダルト世代)向けの本のコーナーを設置する。
144		資料の充実	○市立図書館 通園施設 支援学校	継続	図書館が通園施設や支援学校の教職員とともに、施設で活用される資料の情報交換を行い、障害のある子どもにとって有効な資料を研究し、選書の際の参考にする。 [110にも掲載しています。]
145		外国語資料の充実	市立図書館	継続	関係団体と連携・協力し、外国人市民の意見やニーズを把握しながら、外国語資料を購入や寄贈本を受け入れることによって蔵書を充実する。また岡町図書館の「世界のこどもの本の部屋」をより利用しやすいものにする。 [108にも掲載しています。]
146		外国語資料の検索システムの整備	市立図書館	継続	英語以外の外国語資料について、蔵書検索ができるように研究を行う。 [111にも掲載しています。]
147		動く図書館の巡回	市立図書館	継続	動く図書館が通園施設や支援学校、保育所を巡回して、子どもや教職員が直接選んだ資料を貸出する。
148		団体貸出	市立図書館	継続	子ども文庫、保育所(園)や幼稚園、人権まちづくりセンターなどへ団体貸出を行う。 [12、43、63、109をご参照ください。]

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
149		放課後子どもクラブへの貸出しと配本およびおはなし会の実施	○市立図書館 子育て支援課	継続	放課後子どもクラブへ絵本や紙芝居などを選書し、定期的に貸出・配本する。平成22年3月現在40カ所を実施。またおはなしボランティアや図書館職員によるおはなし会を実施する。 [43をご参照ください。]
150		学校図書館との連携・支援	○市立図書館 義務教育課 小・中学校	継続	市立図書館職員と学校司書が日常的に子どもや子どもの本に関する情報を共有する。その中で学校図書館への団体貸出や調べもの、リクエストなどの支援を充実する。また市立図書館の行事においても両者が連携し、内容の充実を図る。

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

豊中市では学校をはじめ、子どもや子どもの本に関わる施設、子ども文庫やおはなしボランティアなどの団体が子どもの読書や子どもの居場所づくりに関わる様々な活動や事業を行っています。市立図書館は第1期実施計画を通じて築いた子ども読書活動のネットワークを活用し、地域での活動を活性化する取り組みをさらに充実させます。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
151		学校・市立図書館連絡会	義務教育課 市立図書館	継続	学校・市立図書館間で資料活用状況等に関する交流(情報交換や研修)の場を設ける。 [87にも掲載しています。]
152		小児科などの医院との連携	市立図書館	継続	地域の小児科などの医院と、子どもと子どもの読書に関する情報交流を行う。 [1をご参照ください。]

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

市立図書館は資料や情報などの提供、各種講座・講演会の開催により、子ども読書活動に関わるボランティアや市民活動団体の活動を支援しています。第2期実施計画でも、こうした取り組みを継続していきます。また子ども自身も、子ども読書活動ボランティアとして関わることのできるような事業に取り組みます。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
153		おはなしボランティア活動への支援	市立図書館	継続	地域や図書館、学校で活動するボランティアに対して図書資料や場所、活動に必要な情報を提供し、講座の開催など学習の機会を保障する。 [14にも掲載しています。]
154		紙芝居ボランティア「紙芝居すきやねん」	○市立図書館 おはなしボランティアポケット有志 関係施設	継続	市立図書館や地域の公共施設が地域のおはなしボランティアと連携し、小学生・中学生・高校生・大学生のおはなしボランティア活動を支援し、活動の場を提供する。 [15、68、88をご参照ください。]

子どもに関わる大人への啓発と研修

市立図書館では大人に向けて子どもの本や読書に関する講座や講演会を行っています。今後はさらに関係部局や団体との連携・協力を進め、保護者、教職員、保育士、保健師など子どもを取り巻く大人が子どもの読書についての理解と関心を深める取り組みを行います。また図書館の児童サービスを担当する司書の資質向上をめざし、研修内容の充実に努めます。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
155		パネル展	市立図書館	継続	子ども読書に関わる市民・関係団体の活動を紹介するパネル展を行う。
156		教職員への取り組み	○市立図書館 義務教育課 小中学校	継続	教職員向けに図書館見学会や図書館・図書館資料の効果的な活用を提案する。 [91をご参照ください。]
157		情報交流と研修	市立図書館 関係施設	継続	図書館や関係機関等で行う講座や研修の情報を共有し、学習の機会を広げる。 [72、120をご参照ください。]
158		図書館職員研修	市立図書館	継続	図書館の児童サービスに関する研修を充実する。 [51をご参照ください。]



外国人おやこのための絵本読み聞かせ講座